

令和7年度 重点目標・具体目標

重点目標	具体目標	担当
1 児童生徒一人一人がもつ力を引き出し、将来の生活につながる授業づくりを推進する。	○各学部 (小学部) ・いろいろな体験を通して、人や社会と関わる力を育成する。 (中学部) ・身に付けた力を生かし、課題を解決しようとする意欲を育成する。	小学部 中学部
	○児童生徒が、実態に応じた適切な教育課程で教育を受けたり、安心して授業を受けられる環境を整えたりする。	教務部
	○児童生徒が元気に学校生活を送り、将来の生活に向けた学びを積み重ねていけるよう教育相談の観点からサポートする。	相談部
	○年間指導計画に沿って授業を進めるとともに、定期的に学習内容の振り返りを行い、児童生徒の主体性を引き出す授業づくりに生かす。 ○児童生徒が将来豊かな人間関係を築き自分らしく生きていくために、各学部と連携し、教職員のキャリア教育に対する意識を高める。	学習指導部
2 本校の教育活動の理解啓発に努め、保護者や地域・関係機関との連携・協力体制を強化する。	○保護者やリハビリテーションセンター等と連携を密にし、協力体制を図りながら充実した教育活動及びPTA活動を行う。	教務部
	○本校の教育周知につながる手立てを工夫したり、地域及び関係機関との双方向コミュニケーションを図ったりすることで、連携及び協力体制を深める。	相談部
	○保護者や近隣施設・学校等との直接的な関わりを持つ機会を積極的に設けたり、学校の様子を発信したりすることで連携を深め、本校の教育活動の理解啓発を推進する。	学習指導部
3 児童生徒の実態や本校の特色に応じた、より安全な学習環境の整備・充実を図る。	○安全対策を講じながら、集団活動や体験的活動の更なる充実を図る。	学習指導部
	○学校における危機を想定した各種訓練を工夫して行い、児童生徒の安全を確保するための迅速な行動がとれるよう、検証・改善を行う。	生活指導部
	○医療的ケア対象児童生徒の安全なケアの実施と緊急時の迅速な対応を確立する。	生活指導部